

2022年(令和4年)1月17日(月曜日)

電波新聞

オーエスエレクトロニクス

東海林 尊信社長

オーエスエレクトロニクスは、オンセミの正規代理店として事業を拡大するとともに、パナソニックグループや中国、台湾など海外メーカーの商材も拡充しながら、堅実経営で事業を拡大している。

東海林尊信社長は「2021年の半導体市場の受注は大きく伸



東海林 尊信 社長

びたが、一方でかつて経験したことのない半導体不足で顧客に迷惑を掛けた。22年の半導体需要は半導体不足がいつまで続くかによる

中国、台湾など海外商材を拡充へ

が、21年度以上の伸びを期待している。当社はCMOSを中心とし

たイメージセンサーやパワー半導体に注力し、既存顧客の深耕、新規顧客の開拓など販

を強化したいと語る。イメージセンサー強

コン、産業機器などの湾、シンガポール、香港、中国(上海、シン

化のため19年に新たな組織をつくり、順調に成果を伸ばしている。オンセミのイメージセ

ンサーを中心にイメージプロセッサ、モジュール、産業用CMO

ンター駆動向けに拡販を進める。同社は以前からパナソニックの電子部品を

Sカメラをソリューションで展開する。パワー系については

へ20年にパナソニック

東海林社長は「日本からの移管ビジネスに加えて、海外の商材を拡充したい。中国は技術や品質レベルも上が

新しいデバイスから半導体事業が譲渡されたことで、パナソニックのマイコン、アナログICなど半導体

のリーディングカンパニーである米・トラン

ナログICなど半導体

同社はパートナー企業によるEMS事業も手掛けており、多品種少量の特殊加工や特注品やガラス加工なども受託していく考え。